



もっと もっと

# 私たちの声を社会へ

～世界の潮流と日本の課題～



6.24 (土) 13:30  
16:00

会場

埼玉県男女共同参画推進センター  
(With You さいたま) 4階セミナー室

講演&ファシリテーター

三浦まりさん

上智大学法学部教授

プロフィール

カリフォルニア大学バークレー校にてPh.D. (政治学) 取得。  
東京大学社会科学研究所機関研究員を経て現職。  
専門は現代日本政治論、福祉国家論、ジェンダーと政治。

著書

『私たちの声を議会へ:代表制民主主義の再生』  
(岩波書店、2015年)

『日本の女性議員:どうすれば増えるのか』  
(編著、朝日選書、2016年)

『ジェンダー・クォータ:世界の女性議員はなぜ増えたか』  
(共編著、明石書店、2014年)

参加費  
無料

定員  
80名

お申込みは、  
お早めに!

保育あり  
要予約

「Nothing about Us Without Us」

(私たち抜きに、私たちのことを決めないで)

これは、障害者権利条約策定過程における、  
障害当事者の人たちのスローガンとなった言葉です。  
障害当事者の声を聴かずに、  
障害を持つ人たちの施策を進めることはできません。  
私たち女性にも、同じことが言えるのではないのでしょうか。  
女性が社会参画する意味を知り、  
その困難さを乗り越えるためのクォータ制など、  
女性の社会参画を進める制度や政策について学び、  
行動のきっかけとしましょう。  
また、グループワークの時間を通して  
参加者同士が交流する時間も設けます。